

○児童数

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	はまゆり	ひまわり	合計
男子	5	7	9	8	10	5	2	1	47
女子	2	8	8	7	10	12	0	0	47
計	7	15	17	15	20	17	2	1	94
PTA	4	8	5	12	20	17	2	0	68

○教職員組織

	職名	氏名	担任等	主な校務分掌	委員会	担当地区
1	校長	伊藤郁子		全体総括		
2	副校長	芳賀雅之		総務		
3	主幹教諭	長野恭史	ひまわり	教務主任		八雲・中妻北
4	教諭	中嶋未怜	1年	図書館教育	図書	中妻・千鳥
5	教諭	佐々木奈穂子	2年	生徒指導主事	健康	源太沢
6	教諭	奥寺貴大	3年	情報教育・体育指導	運動	双葉
7	教諭	熊倉桜子	4年	保健主事 安全・給食指導	給食	中妻南
8	教諭	松橋崇人	5年	研究主任 児童会	児童会	上中島
9	教諭	川村紀子	6年	音楽指導	児童会	八雲・中妻北
10	教諭	吉田輝美	はまゆり	特別支援教育コーディネーター	放送	中妻・千鳥
11	教諭	猪又真琴		育児休業中		
12	養護教諭	立花珠希		保健指導	健康	上中島
13	主事	澤田一輝		学校事務全般		
14	講師	菊地理恵	専科	掲示教育 作品応募	図書	双葉
15	支援員	浅野峰子		1・2年生支援		
16	支援員	坂庭雄二		5年生支援		
17	用務員	菊池通幸		環境整備・施設修繕		
18	看護師	洞口恵子		医療的ケア		
19	看護師	吉川晴美		医療的ケア		

○学校医

医師名	医療機関名
小笠原 善郎 (内科)	小笠原内科クリニック
堀 晃 (耳鼻科)	堀耳鼻咽喉科眼科医院
堀 美知子 (眼科)	堀耳鼻咽喉科眼科医院
福成 玄 (歯科)	歯科福成医院
八木 章雄 (薬剤師)	中田薬局上中島店

○PTA役員

役職名	氏名
PTA会長	菊池 鍊 城
PTA副会長	菊地 広 隆
PTA副会長	磯崎 翔 太
PTA事務局長	大澤 賢 一
PTA事務局次長	佐々木 朝 美
PTA事務局次長	土門 留 奈



令和8年度 学校要覧

釜石市立双葉小学校

〒026-0043 岩手県釜石市新町1番58号

○学校教育目標

「心も体も伸びる双葉っ子」

<p>● 確かな学力 ●</p> <p>主体的に課題に取り組み、自分の考えをもち、進んで表現できる子供</p>	<p>● 豊かな心 ●</p> <p>友達を認め、励まし、共に成長する子供</p>	<p>● たくましい体 ●</p> <p>自他の命を大切にし、心身の健康に向き合い、困難を乗り越える子供</p>
---	---	--

○例年行っている主な行事

<p>4月 始業式 入学式</p> <p>交通安全教室</p> <p>1年生を迎える会 授業参観</p> <p>5月 児童会総会</p> <p>運動会 家庭訪問</p>	<p>6月 修学旅行(6年)</p> <p>遠足・社会科見学(1~4年)</p> <p>プール開き</p> <p>宿泊研修(5年) 教育相談</p> <p>7月 期末面談 終業式</p> <p>8月 始業式 夏休み作品展</p>
<p>9月 プール納め</p> <p>全校クリーン作戦</p> <p>市内陸上記録会</p> <p>中妻地区合同避難訓練</p> <p>10月 学習発表会 教育相談</p> <p>11月 連合音楽会 校内マラソン大会</p> <p>授業参観</p>	<p>12月 期末面談 終業式</p> <p>1月 始業式</p> <p>冬休み作品展</p> <p>2月 授業参観 児童会総会</p> <p>6年生を送る会</p> <p>3月 修了式 卒業式</p>

校歌
作詞 三木与志夫
作曲 林 芳輝

一心の中に種をまく
一人ひとりの種をまく
一人ひとりの芽を出して
育つみんなの学校は
釜石双葉小学校

三心が伸びる六年間
体も伸びる六年間
伸びる心と体とで
生きるみんなの学校は
釜石双葉小学校

二 伸びて若葉は花となる
一人ひとりの花となる
一人ひとりの花の輪を
結ぶみんなの学校は
釜石双葉小学校



○沿革の概要

- 平成 14. 4 中妻小学校、八雲小学校両校統合により、釜石市立双葉小学校として開校。
16. 1 旧中妻小学校跡地（釜石市新町1番58号）に新校舎が完成し、移転完了。
16. 2 校舎落成式挙句。
18. 9 岩手県PTA研究大会釜石大会開催。「双葉っ子共育」の実践発表を行う。
19. 6 歯・口の健康度調査研究事業の推進（文部科学省委嘱）により、岩手県歯科医師会より表彰を受ける。
22. 10 平成22年度釜石市教育委員会指定学校公開研究会（外国語活動）開催。
23. 3 東日本大震災発生。多目的ホールを避難所とする。（最大250名避難）
3月29日、避難所である多目的ホールで卒業式挙句。
23. 4 平成22年度の修了式及び平成23年度の始業式を実施。4月から2月末まで、校舎が全壊した鶴住居小学校児童を受け入れ、教室を提供する。
24. 6 創立10周年を記念して、東京多摩交響楽団によるコンサートを開催。
27. 10 平成26・27年度釜石市教育委員会指定学校公開研究会（国語・算数）開催。
27. 10 多目的ホール・メモリアルホール天井の耐震補修工事実施。
28. 8 校舎外壁及び教室床の補修工事実施。
29. 4 「60運動推進プロジェクト」実践校の指定（県教委）。
- 令和 元. 12 釜石市交通安全対策協議会より交通安全模範校として表彰を受ける。
3. 2 岩手県総合教育センターで釜石市教育委員会指定研究（社会・生活科）発表
3. 7 外遊具を交換（鉄棒 雲底 ブランコ座面）上り棒プール時計、掲揚塔は撤去
4. 1 コミュニティースクール開始
4. 2 新しいグランドピアノをドコモより寄贈（音楽室に設置）
4. 10 アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム助成校に認定（1年間）
5. 10 ちゅうでん教育振興助成校に認定（1年間）
6. 4 日本教育科学研究所助成校に認定（1年間）
7. 2 5年児童 けがをしたお年寄りを助けた善行により、「はばたき賞」受賞
7. 12 津波災害緊急避難場所（双葉小学校校庭）に追加指定
8. 1 1.17 防災未来賞「ぼうさい甲子園」で「はばタン賞」受賞

○校名の由来

旧八雲小、旧中妻小の両校を双葉にイメージし、「双葉から本葉になり、地域に根を張り未来に向かってまっすぐ伸びる大きな樹は、個性豊かな実り（子どもたち）を育む」という願いが込められた一般公募による校名である。「新しい学校が、地域や子どもたちの融和の象徴となるように、二つの学校の歴史と伝統を引き継ぎ、地域コミュニティの中核として、未来に向けて発展していくように」という願いのもと決定されたものである。



○校章

『双』の頭文字をモチーフに、その中に小学校の『小』を配し、緑豊かな自然に恵まれた環境にある釜石地域の学舎で、明るく元気に次世代を生きる子どもたちが、芸術・スポーツ・文化と生き生き共生し、未来に向かって羽ばたき、若葉のように逞しく成長する姿を表している。」の意図でデザインされた井口やすひさ氏（東京都）の作品であり、一般公募によるものである。

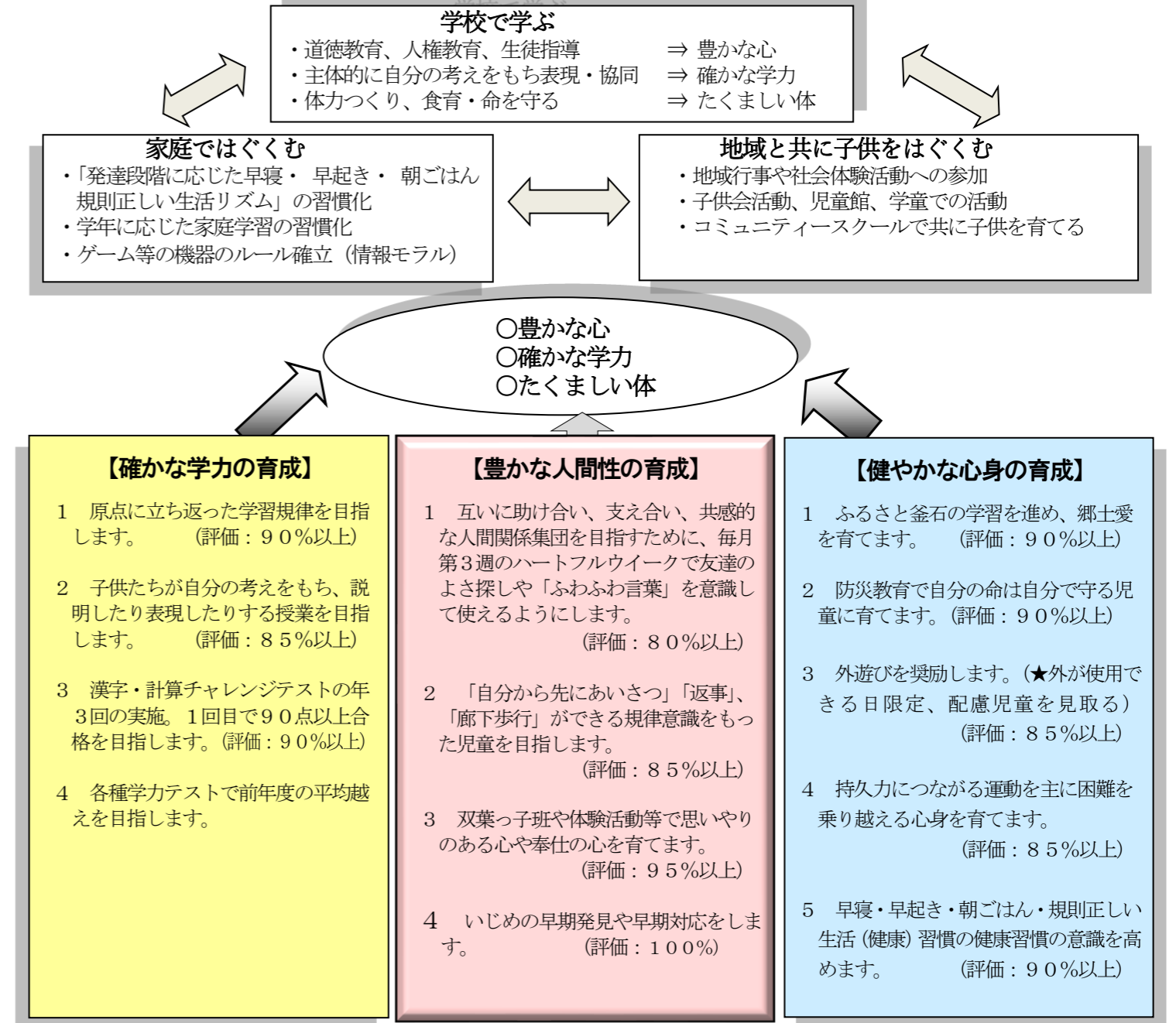
○校歌

前岩手大学教育学部長 望月善次氏（ペンネーム三木与志夫）の作詞、岩手大学教育学部名誉教授 林芳輝氏の作曲によるものである。下記は、英訳詞である。

Kamaishi Futaba Elementary School "School Song" 訳詞：星野勝利

<i>1 Sowing seeds in the heart</i>	<i>2 Young leaves to flowers</i>	<i>3 Six years of growing spirit</i>
<i>Sowing seeds every one</i>	<i>Every one to one's own flowers</i>	<i>Six years of growing spirit body</i>
<i>Every seed sprouting</i>	<i>Every one wreathing flowers</i>	<i>With growing spirit and body</i>
<i>Every one growing in the school</i>	<i>Wreathing the school with garlands</i>	<i>Every thriving in the school</i>
<i>Kamaishi Futaba Elementary School</i>	<i>Kamaishi Futaba Elementary School</i>	<i>Kamaishi Futaba Elementary School</i>

双葉小まなびフェスト2026



家庭へのお願い

○お父さんが家庭学習や読書をしているときは、テレビなどを消して静かな環境をお願いします。
※メディアコントロールのご協力を。（毎週月曜日と強化週間）
○メディア（テレビ、ゲーム、ネット、SNSなど）に関する約束をお子さんと一緒に決めて、見守りましょう。
○家庭学習のめやす「10分×学年+10分」

○毎日、家庭でもお互いあいさつができる子にしていましょ。う。
○学校での様子を聞き、友達と良い人間関係づくりをするように見守りましょ。う。
○お子さんを褒めたり、励ましたり、よさを伝えたりましょ。う。
※毎月第3週ハートフルウィーク

○「早寝・早起き・朝ごはん、規則正しい生活リズム」をつくることに取り組みましょ。う。
○家族の一員として家の手伝いをさせましょ。う。
○安全な歩き方やヘルメットをかぶっての自転車の乗り方等のルールを日常的に確認ましょ。う。
○感染症予防の徹底ましょ。う。